

MS-Word 付属の数式エディタの便利帖

2004/06/15 近藤, 安本

1. 数式エディタのスタイルの設定

近藤研の学生は、「近藤研便利帖」 => 小技集「[MS Word数式エディタの書式](#)」に従うこと。

2. 数式エディタのショートカットを作ろう

数式エディタは、default で次の場所にある。

"C:\Program Files\Common Files\Microsoft Shared\Equation\EQNEDT32.EXE"

ぜひとも、数式エディタ EQNEDT32.EXE のショートカットをデスクトップなどに作っておこう。そのショートカットを使えば、数式エディタを開いたままたくさんの数式を作って、MS-Word にコピーして貼り付けることができる。

あまりたくさんの数式を作って怒られたら、適当な MS-Word の文書を作ってそこに貼り付けておけば、明日また使える。

3. 数式エディタ内で文字位置の微調整

たとえば、次行のように文字を組み合わせて、新しい記号を作ることができる。

$\frac{?}{?}$

まず、数式エディタ内で = ? と打ってから、? だけを選択する。次に、コントロールキーを押しながら矢印キーを押せば、? の位置を微調整できる。(数式エディタのヘルプ:「数式の構成要素を再配置する(微調整)」, および、「スペースの配置の概要」)

4. 伸び縮みする積分記号

次行の二つの積分は、左のほうが美しい!

$$y = \int_0^t \frac{1}{\sqrt{2}} x dt \quad = = > \text{ダメダメ} \quad y = \int_0^t \frac{1}{\sqrt{2}} x dt$$

伸び縮みする積分記号は、Shift キーを押しながら積分記号を選択すればよい。(数式エディタのヘルプ:「積分テンプレート」。なお、「ツールバーのテンプレート パレット」からいろいろ探すと面白いものがあるかも。)

5. 下付き上付き文字を早く打つ

たとえば、次のような下付き文字を早く打つには、

$x_1 y_2 z_3$

まず、x1y2z3 と打ってから、3 を選択して Ctrl + L, 2 を選択して Ctrl + L, 1 を選択して Ctrl + L と打つ! または、x1 と打って 1 を選択し Ctrl + L, 標準にして y2 と打って 2 を選択し Ctrl + L, z3 と打って 3 を選択し Ctrl + L としてもできる。

上付き文字にするには Ctrl + H とすれば上付きになる。

さらに、次のような上下付き文字は、

x_2^1

まず、x と打ち Ctrl + J を打つと上下付きの枠が出るので、上と下の枠にそれぞれ 1,2 と打つ。

6. 文字のスタイルの設定

文字のスタイルを変更するのに、[スタイル] メニューからスタイルを選択するやり方の

他に以下の方法がある。

スタイル	キー操作	
[数学]	Ctrl + Shift + =	abc
[文字列]	Ctrl + Shift + E	abc
[関数]	Ctrl + Shift + F	abc(<i>a</i>)
[変数]	Ctrl + Shift + I	<i>abc</i>
[ギリシャ文字]	Ctrl + Shift + G	$\alpha\beta\chi$
[行列 - ベクトル]	Ctrl + Shift + B	\mathbf{abc}

また、[ギリシャ文字]、[行列 - ベクトル] スタイルは、Ctrl + G (B) でその後に押す 1 文字をギリシャ文字 (行列 - ベクトル) にできる。

[ギリシャ文字]	Ctrl + G
[行列 - ベクトル]	Ctrl + B

(数式エディタのヘルプ : 「文字列に異なる組み込みスタイルを設定する」, および, 「次に入力する文字にだけ異なるスタイルを設定する」)

7. 一連の数式の整列

スロットの束の中 (数式または数式の構成要素が上下に並んだもの) にカーソルを置き、[書式] メニューの次のいずれかのコマンドを選択する他に、以下の対応するショートカット キーで式を整列できる。

コマンド	キー操作
[左揃え]	Ctrl + Shift + L
[中央揃え]	Ctrl + Shift + C
[右揃え]	Ctrl + Shift + R
[等号揃え]	ショートカット キーなし
[小数点揃え]	ショートカット キーなし

(数式エディタのヘルプ : 「数式を配置する」)

8. キー操作で数式テンプレート、シンボルの表示

キー操作により以下のテンプレートやシンボル (記号) の表示ができる。

[分数]	Ctrl + F	
[積分]	Ctrl + I	
[平方根]	Ctrl + R	
[シンボル]	Ctrl + K の後 A	→
[シンボル]	Ctrl + K の後 C	⊂
[シンボル]	Ctrl + K の後 D	∂
[シンボル]	Ctrl + K の後 E	∈
[シンボル]	Ctrl + K の後 I	∞
[シンボル]	Ctrl + K の後 T	×
[シンボル]	Ctrl + K の後 <	≤
[シンボル]	Ctrl + K の後 >	≥
[シンボル]	Ctrl + K の後 >	≥
[括弧]	Ctrl + (or)	()
[括弧]	Ctrl + [or]	[]
[括弧]	Ctrl + Shift + { or }	{ }